

山田たかゆき

山田たかゆきLINE@にご登録をお願いします!

区政情報や議会活動の情報発信を定期的にご提供させていただきます。ご登録は簡単です! QRコードをお持ちのスマホカメラで撮影して頂くとOK。ポップアップされる(表示される文字)をタッチして、お友達登録してください!

<LINE ID>
@yamada ▶



応援ありがとうございます

日頃より応援をいただきましてありがとうございます。年末はサッカー日本代表の活躍に家族で興奮し、惜敗の結果でもその健闘に胸を熱くしました。今年3月にはWBCがありサムライジャパンに期待がかかりますが、世の中に明るいニュースがあふれることを心から願います。

さて、板橋区議会第1回定例会が始まりますと、令和5年の新年度予算の審議となります。区長から提案された一般会計予算と特別会計の予算配分に関して、区の説明を聞き、納得できる使い方をしているかを調べて、議論します。予算の審議は区議会議員にとって、最重要な仕事の1つです。予算書や関連資料を読み進めながら、地域のみなさんの声や思いが反映されているか、区の未来のために必要であるかを考えます。

すぐに実現できるものもあれば、時間がかかるものもあります。子ども家庭総合支援センターは、児童相談所と共に昨年7月にグランドオープンをしました。区が子育て支援や児童虐待の防止や対処に取り組むための施設です。子供への虐待がコロナ禍で見えづらくなっているという指摘もある中、センターを中心に各関係機関や人材がつながることが期待されます。オープン後も施設の安全な運営と子供たちを守るための改善が欠かせません。

また、志村第四中学校の敷地に建設計画がある、志村小・志村四中の小中一貫型学校の整備計画が進んでいます。改築完了は令和9年度の予定です(詳しくは特集記事をご覧ください)。これまで力を注いできた教育環境の整備ですが、通学する子供たちを思い浮かべて今年も全力で臨みます。

私は区民に支持される区政を実現するために、困難な区政課題について迅速かつ粘り強く対応して参ります。みなさまのご多幸と1日も早いウクライナの平和が実現することを心より祈念いたします。

プロフィール

山田 貴之 (やまだたかゆき)

1976年7月生まれ、中台在住
 1983年 サンシティ聖母幼稚園卒園
 1989年 板橋区立緑小学校卒業
 1992年 板橋区立志村第四中学校卒業
 1995年 都立小石川高等学校卒業(047F)
 2000年 日本大学芸術学部卒業
 2002年 ワシントン州立大学 留学
 2003年 日本大学大学院芸術学研究所卒業
 美術館学芸員(5年)
 営業職(3年)
 2011年4月 板橋区議会議員 初当選
 2015年4月 板橋区議会議員 2期目当選
 2019年4月 板橋区議会議員 3期目当選
 2021年 板橋区議会自民党議員団 幹事長

現在

- 板橋区議会議員 3期12年 (任期2023年4月末まで)
- 企画総務委員会
- 自治体DX調査特別委員会
- 板橋区バトントワリング協会会長
- 日本部活指導研究協会外部相談役
- 板橋区中小企業診断士協会顧問
- 板橋区土地開発公社評議員
- 板橋区いじめ問題専門委員
- 板橋区財産評価委員会委員
- 板橋区景観審議会委員

家族:妻と長男(12歳)と長女(9歳)
 趣味:テニス、サッカー、キャンプ
 資格:博物館学芸員、防災士

児童相談所での「北のみらく便」開始

議会活動でもっとも熱心に取り組んできた児童相談所の入る「板橋区子ども家庭総合支援センター」の整備が昨年実現しました。児童虐待の通告件数が右肩上がりです。期待されている役割は大きく、責任も重い施設です。当施設で暮らす子供たちにも寄り添いながら、運営されたばかりの施設を見守っていきたく思います。

子供たちの支援の1つとして、「北のみらく便」プロジェクトを始めました。北海道江別で酪農をされている中台中学校卒業生の川口谷さん(かわぐちや)のご協力を頂いて、月に2回、子供たちのために牛乳、ヨーグルト等の乳製品を無償で届けています。子供達もとても楽しみにしてくれています。江別と板橋をつないでオンライン授業も行う予定です。今後とも地域とつなぐ役割を担っていきたく思います。



特集1 志村小・志村第四中 小中一貫型学校どうなる？

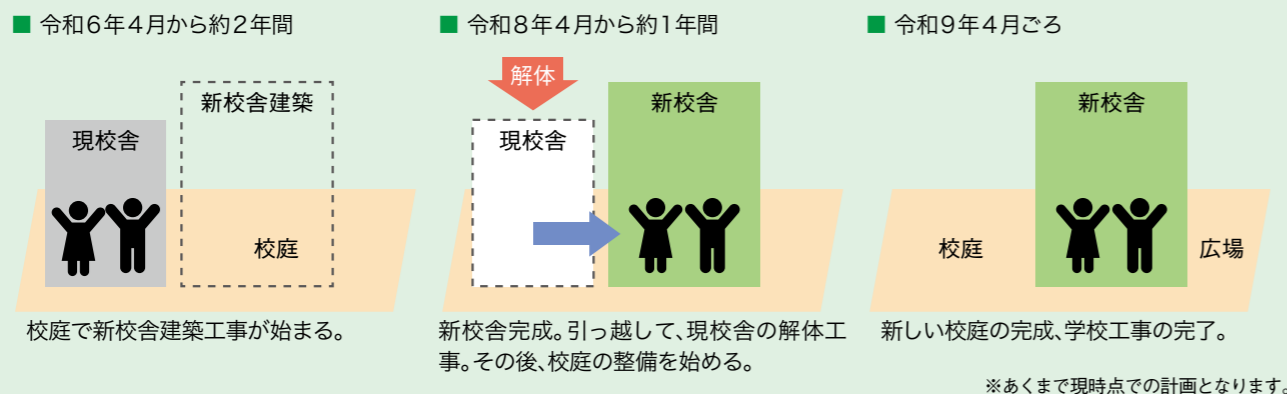
板橋区としては初めてとなる小中一貫型学校として、志村第四学校の敷地に「志村小」と「志村四中」が建築されます。私は建築中に志四中に通う生徒の保護者でもあり、私自身が志四中卒のOBでもありますので、子供たちにとって良い学校整備、学習環境であるために、議会で積極的に意見をしてきました。あくまで予定の話ではありますが、現状をお伝えします。



工事期間中の問題について

令和5年4月に志村四中へ入学する現6年生のケースでは、2年間の新校舎工事時期と重なります。工事期間中は現校舎で授業を受けます。令和6年4年に入学する現5年生のケースでは、3年間の工事期間と重なります。この工事期間3年間のケースでは、現校舎に2年間通い、中学3年生(9年生)の時に新校舎に引っ越しをして、現校舎を取り壊し次第、新しい校庭を整備が始まります。

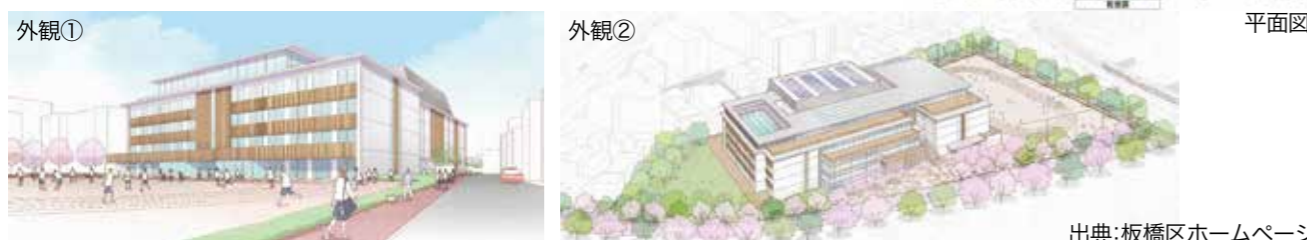
志四中入学時期	現在の学年(令和4年度)	工事の重なる期間
令和5年4月	小学6年生	2年(令和6年4月から)
令和6年4月	小学5年生	3年
令和7年4月	小学4年生	2年
令和8年4月	小学3年生	1年(現校舎取り壊し)新校舎
令和9年4月	小学2年生	新校舎・新校庭の新入生
令和10年4月	小学1年生	新校舎・新校庭の新入生



よくある質問

- Q 工事期間中、校庭は使えるの？**
A 使えなくなります。工事期間中の令和6年度から令和8年度の3年間は、現校舎の体育館や他校の校庭を使う予定です。
- Q 工事の期間の給食はどうなる？**
A 給食はあります。新校舎が完成するまでは、現校舎の給食室で調理ができます。
- Q どんな校舎になるの？**
A 当初の7階建てを変更して5階建てを計画しています。
- Q 校庭の位置、校舎の位置はどうなりますか。**
A 校庭のほぼ真中に校舎や体育館棟が建ちます。校庭を挟むかたちで三田線側に校庭、高速側に広場ができる計画です。
- Q 小中学生がいたら1つの体育館では不便ではないですか。**
A 体育館は2つ作る予定です。

※工事の進捗状況・学習環境への配慮等によって計画の変更はありますので、計画の詳細・変更が分かり次第、お伝えしていきます。
※山田LINE QRコードを登録してください。



出典:板橋区ホームページ

特集2 部活はどうなる？

文部科学省のスポーツ庁が「新しい部活動」のために改革を進めようとしています。先生の働きすぎを和らげるためには、実現しなければならない取り組みです。具体的には、令和5年度から土日の部活動を外部のスポーツ団体に任せる方針です。令和7年度までには、平日の部活動も含めて外部委託化が進む予定です。

板橋区ではどのように進めていくのか、考えているところですが、決まっていない事も多く、部活動を楽しみにしている生徒のみなさんや協力を必要とする地域のスポーツ団体のためにも早く計画を示す必要があります。

先日の議会での私の一般質問で少し明らかになったこともあります。「新しい部活動」は学校施設を主な活動場所としますが、学区域の生徒だけではなく他校の生徒も加わることがあるようです。学校の先生が部活指導を行うためには新たに兼業等の制度を整えなければなりません。

そして既存の部活動はどうなるのか、これからは検討状況を把握して、皆さまに詳細を明らかにしていきます。



本会議の質問内容のご報告 第4回定例会一般質問 板橋区議会本会議場



言を受けて、来年度から定員に空きがある施設について、未就園児を一時的に預かるモデル事業も行う計画です。一時預かり事業は、他区においては補助金支給をしている実績もあります。板橋区でも一時預かり事業の実施と補助金の新設をすべきと考えますが、区の考えと検討状況を伺います。

板橋区長の答弁

小規模保育園の定員が充足していない場合において、定員枠の範囲内で実施する一時預かり事業につきまして、事業者と協議を行っているところであり、一時預かり事業を実施する場合には、利用実績に応じた補助が必要であると認識しています。

発達障がい児等の進路相談サポートについて

発達障がい児や発達グレーゾーンの子ども、発達に課題があるために不登校となっている子どもの進路について悩みや不安を抱えている保護者の方々からお話を伺う機会があります。他の子と育ちや特性が異なる我が子のために、より自分らしく、より生き生きと過ごせる場所を保護者として探す努力をされていますが、周囲に理解してもらえる機会がなく、孤立して悩みを抱えています。頂いたご意見にもとに、以下質問をしました。

▼保育について

待機児童ゼロを目指して整備してきましたが、現在は地域によっては園児の定員割れしている保育施設もあります。気軽に入れるようになったからと利用者は歓迎すべきことのように思いますが、運営側は喜んでられない事情があります。

職員配置は園児の定員で雇っておかなければならない反面、園児の実際の人数によって補助金が入るからです。人件費は変わらないのに、収入が減るので経営が厳しくなる園もあります。突然の閉園となれば、園児や保護者に保活のやり直し等の負担が生じてしまいます。

そうならないために、一定期間を支える助成金を実施することができました。今後は一時預かり事業等、必要な保育の受け皿の維持のために提案したことを実現していきます。

山田一般質問

定員未充足に対しての新たな経営支援として、一時預かり事業は保護者にとってもメリットがある事業であると考えます。厚生労働省では、昨年12月の検討会の提

山田一般質問

子ども発達支援センター等の相談窓口を板橋区も設けておりますが、相談希望者が多く、適時の相談を受けることは難しいと聞いております。特にお子さんの進路

については、相談内容も個別具体的な支援が求められるため、ご家庭で情報を収集するしかないと諦めるご家庭も多くいます。教育委員会内に特別支援相談係が設けられており、一定のニーズは満たすと思っておりますが、保護者として、「子の特性を考えて、区内外の進路先についての情報を得たい」という切実なニーズに対しては十分に満たしていないと感じます。現状の課題についての対応を伺います。

教育長の答弁

発達障がいや子どもの特性を踏まえ、発達段階に合わせた、より具体的な進路選択をするための情報提供や相談対応は、大変重要であると認識しています。教育支援センターでは、就学・転学相談、心理相談で進路の相談にも個別対応しているものの、それ以外に広く情報を得られる機会が少ないことは課題と認識しております。今後は、教育支援センターが例年行っている進路相談会の充実を図るなど、発達に課題を抱える子どもの保護者等のニーズにも一層応えることができるよう、検討を重ねてまいりたいと思います。

その他、教育について、1人1台パソコンの利用ルールについて、新型コロナウイルス感染症への対応方針について、ふれあい館の体操プログラムの定員について等、質疑を行いました。



動画はこちらからご覧いただけます。

決算総括質問 板橋区議会第一委員会室



前年度の決算が適正であったかを調査する決算総括質問を行いました。質問項目は4つ、(1)水害対策について(2)教育環境について(3)文化創造都市について(4)区民サービスの向上について、

です。
 (1)は、気候変動による災害の激甚化が起きているので、荒川沿いの地域の災害対策や備え、避難計画の現状について質疑をしました。(2)は、小中一貫型学校にモデル実施されるZEB認証の計画について伺いました。省エネ、総エネ、畜エネを考えた環境に配慮した校舎とその効果や費用について質疑しました。(3)「絵本のまち」板橋のブランド戦略として進めていますので、ふるさと納税に絵本の返礼品を用意する提案やユネスコのクリエイティブシティの登録について提案をしました。(4)については、地域の方に頂いた意見や疑問を伝えて、改善を訴えました。例えば、

以下の4点です。①身体障がい者や知的障がい者の健康福祉事務所利用において、居住地域による利用施設の決定を、最寄りや立ち寄りやすい場所に変更できるようにしてほしい。②おとしより相談センターの担当地区について、中台在住者であっても、交通の便の良い志村坂上も相談可能になってほしい。③小豆沢のテニスコートの利用者も小豆沢体育館の更衣室を利用できるようにしてほしい。④赤塚体育館のトイレが一部和式のままであり、洋式化への改修をしてほしい。利用者からの要望を伝えて早期の実現を訴えました。前向きな答弁もありましたが、実現に向けて、引き続き努力して参ります。

ハッピーバースデー板橋区90歳!

板橋区が生まれてから90年が経ちました。記念式典は大山の文化会館で行われ、冒険家の植村直己さんに名誉区民の称号が贈呈されました。次の100周年を目指して、1歩1歩前進します。私は植村さんが大切にしていた「チャレンジ・スピリッツ」を大切に活動したいと改めて思いました。



私は政治活動用ポスターを貼りません!

選挙が近づくと街のあちこちに貼られる政治活動用ポスター。景観を汚し、大量のポスターゴミを生みます。美観を守るためにも、SDGsの視点からも、政治家の自分本位な行為にNO!の意思表示をしませんか。目黒区議会では始めています。板橋区議会「山田たかゆき」は始めます。#NO政治活動用ポスター! #YES古い選挙を変えよう!



板橋区議会議員選挙まであと何にち?

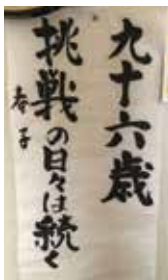
令和5年4月23日(日)

板橋区議会議員選挙の投票日
 ※選挙活動期間は投票日前の7日間です。
 板橋区長選挙も同時に行われます。



コラム わたしの祖母

私の祖母は、新宿で一人暮らしをしています。昨年エリザベス女王がご逝去されて、同じ年齢の祖母は気落ちしていたようですが、会いに行けば気丈にふるまいます。デイサービスで作った手芸や工作をいろいろ見せてくれました。壁には、自筆で「挑戦の日は続く」と貼ってあります。祖母に学び、挑戦する気持ちを大切にしたいと思います。



フェリチータことぶき子ども食堂

12月の子ども食堂で80回目になりました。西澤シェフと金さんは、志村四中の先輩でもあり、ことぶき子ども食堂の大切な仲間です。6年半も続けてこられたのも、素晴らしい仲間と多くの皆さんの応援があったからだと思います。楽しい会話をしながら食事ができるようになることを心待ちにしながら、お弁当作戦を続けています。毎月第3月曜日に開催中です。今後とも応援を宜しくお願いします。



ことぶき子ども食堂HPはコチラからどうぞ! >>>



あとかぎ

山梨県にある身延山久遠寺は、人気のアニメ「ゆるキャン△」の聖地としても知られ、脚光を浴びています。仏具店にも大量のグッズが並び、面白い景色が広がっていました。冬のキャンプはとても寒かったですが、貴重な経験になりました。



身延山山頂から富士山を望む(撮影:娘)

山田貴之事務所

<http://yamadatakayuki.net/>



twitter



Facebook

Ameba Blog

ブログ、ツイッター、フェイスブックはホームページからアクセスできます。

皆さまのご意見・ご要望を是非お寄せください。

〒174-0064 東京都板橋区中台 3-27- サンシティH棟 -1608号室

TEL&FAX : 03-6755-5404

E-mail : desk.yamada@gaea.ocn.ne.jp

日々の活動はブログでも報告していますので是非ご覧ください!

